令和4年度 シラバス 学年（ 2年 ） 教科（ 技術科 ）

時期	主な 学習内容等	評価内容・場面・観点							
		定期 試験	授業 (宿題含む)	提出物			小テスト	実技評価	
		知・思	知・思・主	知・思・主			知・思	知・思・主	
後 期	10月	ガイダンス ペン立て制作		授業準備, 学習態度, 発表 等					
	11月	ペン立て制作	後期中間 テスト						
	12月	ペン立て制作							
	冬休み				★課題・補習については別途連絡				
	1月	ペン立て制作		授業準備, 学習態度, 発表 等	ノート①				ペン立て
	2月	ラジオ制作	後期期末 テスト						
	3月	ラジオ制作			ノート②				ラジオ
春休み				★課題・補習については別途連絡					

※4月時点での計画のため、時期や内容等に変更が生じる場合があります。不明な点は教科担当に確認してください。

※定期試験の受験・授業への参加・課題や作品の提出等の一部または全部ができない場合、評価に影響します。

○評価規準について

(1) 評価の観点・評価方法について

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。	生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し、創造しようとしている。
<評価方法> 定期テスト、小テスト、技能テスト (作品の完成度) 等	<評価方法> 定期テスト、レポート、発表、話し合い活動、振り返りカード 等	<評価方法> レポート、発表、話し合い活動、 振り返りカード 等

(2) 「主体的に学習に取り組む態度」の評価について

①	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。 【評価例】 ・日々の学習を定着させるため、毎時間の振り返りをきちんと行っている。 ・授業中に主体的、対話的に課題解決を図ろうと努力している。
②	①の粘り強い取り組みを行う中で、自らの学習を調整しようとしている。 【評価例】 ・自身の課題をノートやレポートに整理し、技能向上のために意欲的に取り組んでいる。 ・作業の見通しをもって取り組み、作業の効率や授業の理解度を高める努力をしている。